

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

平成24年 6 月 8 日

愛知県知事 殿

提出者

住 所 豊橋市大国町98番地

氏 名 豊橋建設工業株式会社

代表取締役社長 河合 正純

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0532-54-6338

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、23年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	豊橋建設工業株式会社
事業場の所在地	豊橋市大国町98番地
事業の種類	06:総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	平成23年4月1日～平成24年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,200 t	全処理委託量	1,200 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	1,189 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

事務処理欄

(日本工業規格 A列4番)

22年度の産業廃棄物発生量及び23年度の目標（愛知県）

（単位：t／年）

項目	産業廃棄物の種類			廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラス陶磁器くず		石綿含有廃棄物				合計
	コンクリートがら	アスファルトがら	がれき類						ガラス陶磁器	廃石膏ボード					
22年度の産業廃棄物発生量（実績）	127.38	3,048.67	110.50	2.63	0.30	41.69	0.00	12.72	0.50	10.90	5.70				3,360.99
23年度の目標	① 産業廃棄物発生量	100.00	1,000.00	20.00	10.00	10.00	15.00	10.00	15.00	10.00	10.00	0.00			1,200.00
	② 自己直接再生利用量														0.00
	③ 自己直接埋立処分量														0.00
	④ 自己中間処理量														0.00
	⑤ 自己中間処理残さ量														0.00
	⑥ 自己中間処理後再生利用量														0.00
	⑦ 自己中間処理後自己埋立処分量														0.00
	⑧ 直接委託及び自己中間処理後委託処分量	100.00	1,000.00	20.00	10.00	10.00	15.00	10.00	15.00	10.00	10.00				1,200.00
	J 再生利用量	100.00	1,000.00	20.00	10.00	8.00	12.00	8.00	15.00	8.00	8.00				1,189.00
	K 中間処理による減量	0.00	0.00	0.00	0.00	1.84	2.49	1.82	0.00	0.00	0.00				6.15
L 最終処分量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.16	0.51	0.18	0.00	2.00	2.00				4.85	

- （注） 1 特別管理産業廃棄物及び一般廃棄物は記入しないでください。
 2 記入欄が不足する場合は、コピーしてお使いください。
 3 単位を間違えないよう注意してください。

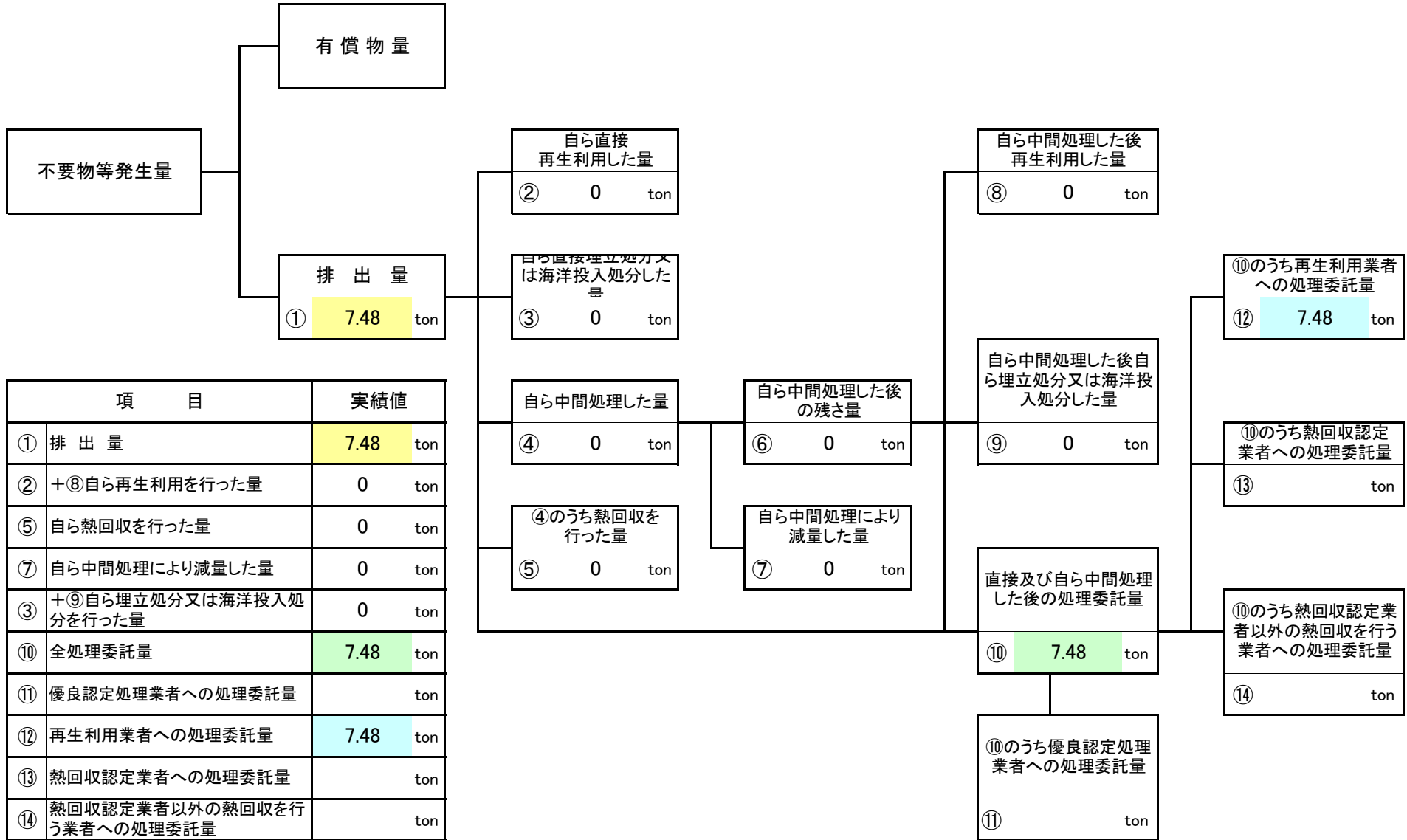
23年度の産業廃棄物発生量（愛知県）

（単位：t／年）

項目	産業廃棄物の種類			がれき類					ガラス陶磁器くず		合計
	コンクリートがら	アスファルトがら	がれき類	廃プラスチック	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラス陶磁器	廃石膏ボード	
23年度の産業廃棄物発生量(計画目標)											1,200.0
23年度の発生量	① 産業廃棄物発生量										1,553.47
	② 自己直接再生利用量										0.00
	③ 自己直接埋立処分量										0.00
	④ 自己中間処理量										0.00
	⑤ 自己中間処理残さ量										0.00
	⑥ 自己中間処理後再生利用量										0.00
	⑦ 自己中間処理後自己埋立処分量										0.00
	⑩ 直接委託及び自己中間処理後委託処分量										1,553.47
	J 再生利用量										1,551.32
	K 中間処理による減量										0.00
L 最終処分量										2.15	

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：コンクリートがら)

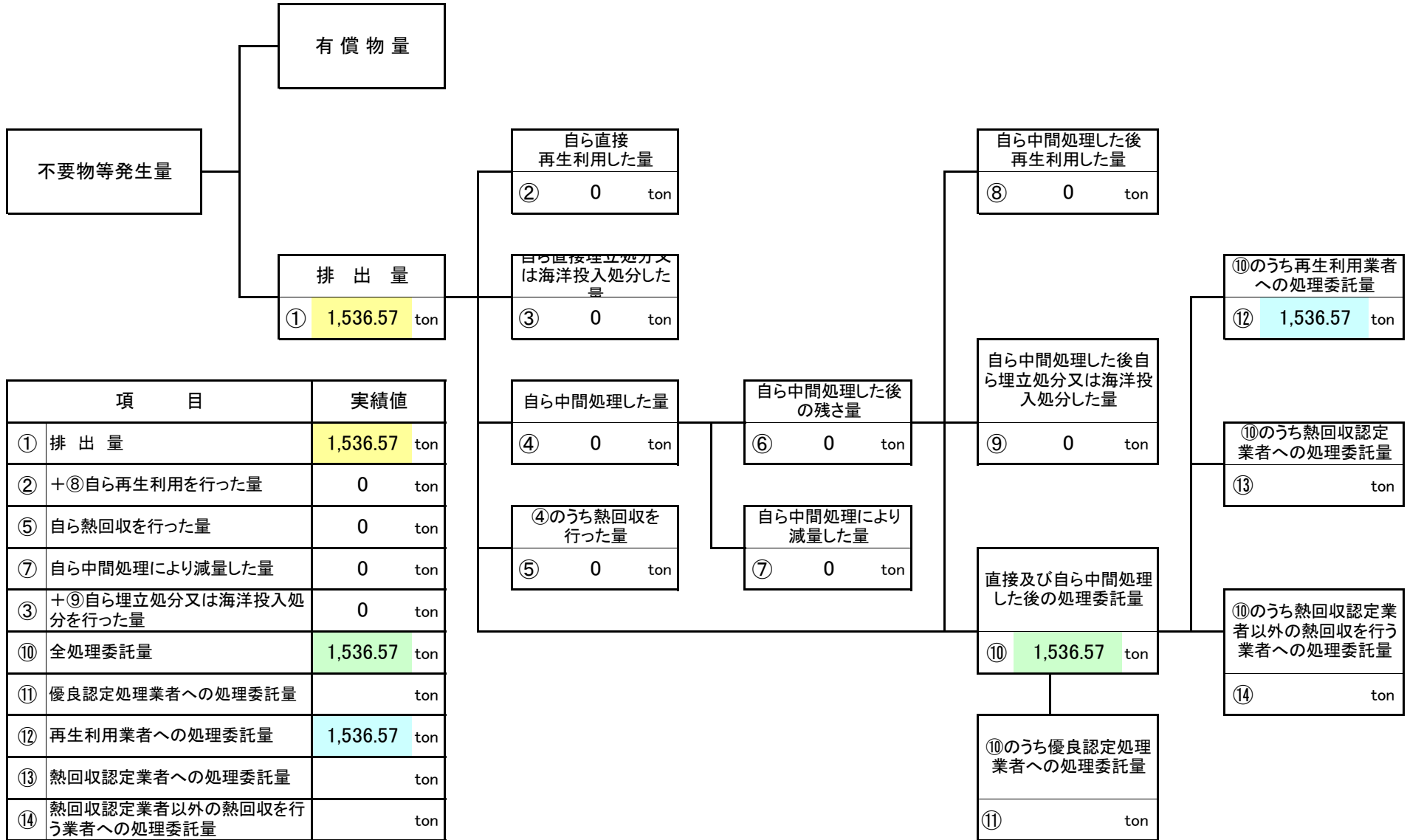


項目	実績値
① 排出量	7.48 ton
② +⑧自ら再生利用を行った量	0 ton
⑤ 自ら熱回収を行った量	0 ton
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0 ton
③ +⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0 ton
⑩ 全処理委託量	7.48 ton
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	ton
⑫ 再生利用業者への処理委託量	7.48 ton
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	ton
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	ton

(第2画)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: アスファルトがら)

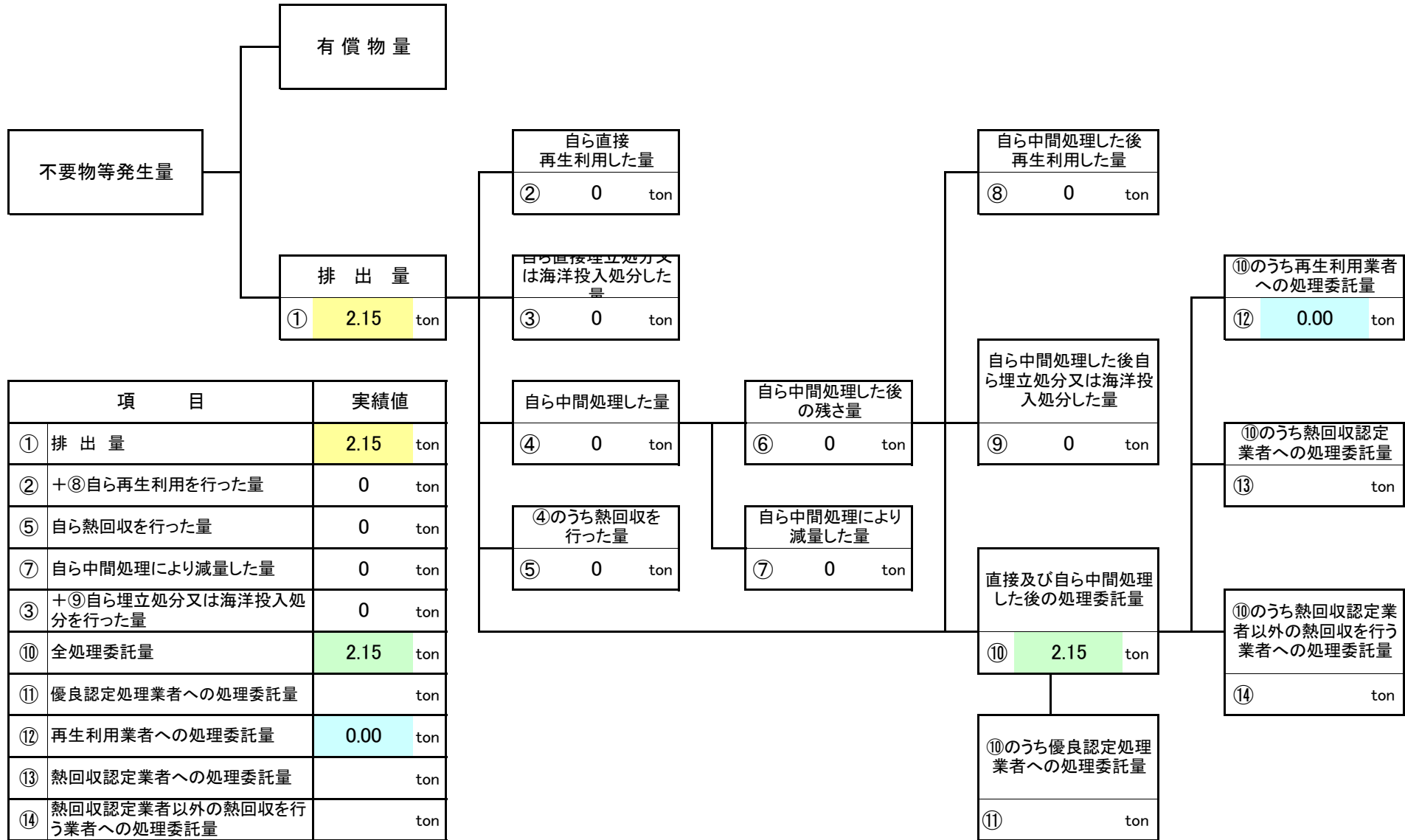


項目	実績値
① 排出量	1,536.57 ton
② +⑧自ら再生利用を行った量	0 ton
⑤ 自ら熱回収を行った量	0 ton
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0 ton
③ +⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0 ton
⑩ 全処理委託量	1,536.57 ton
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	ton
⑫ 再生利用業者への処理委託量	1,536.57 ton
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	ton
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	ton

(第2画)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： **廃プラスチック**)

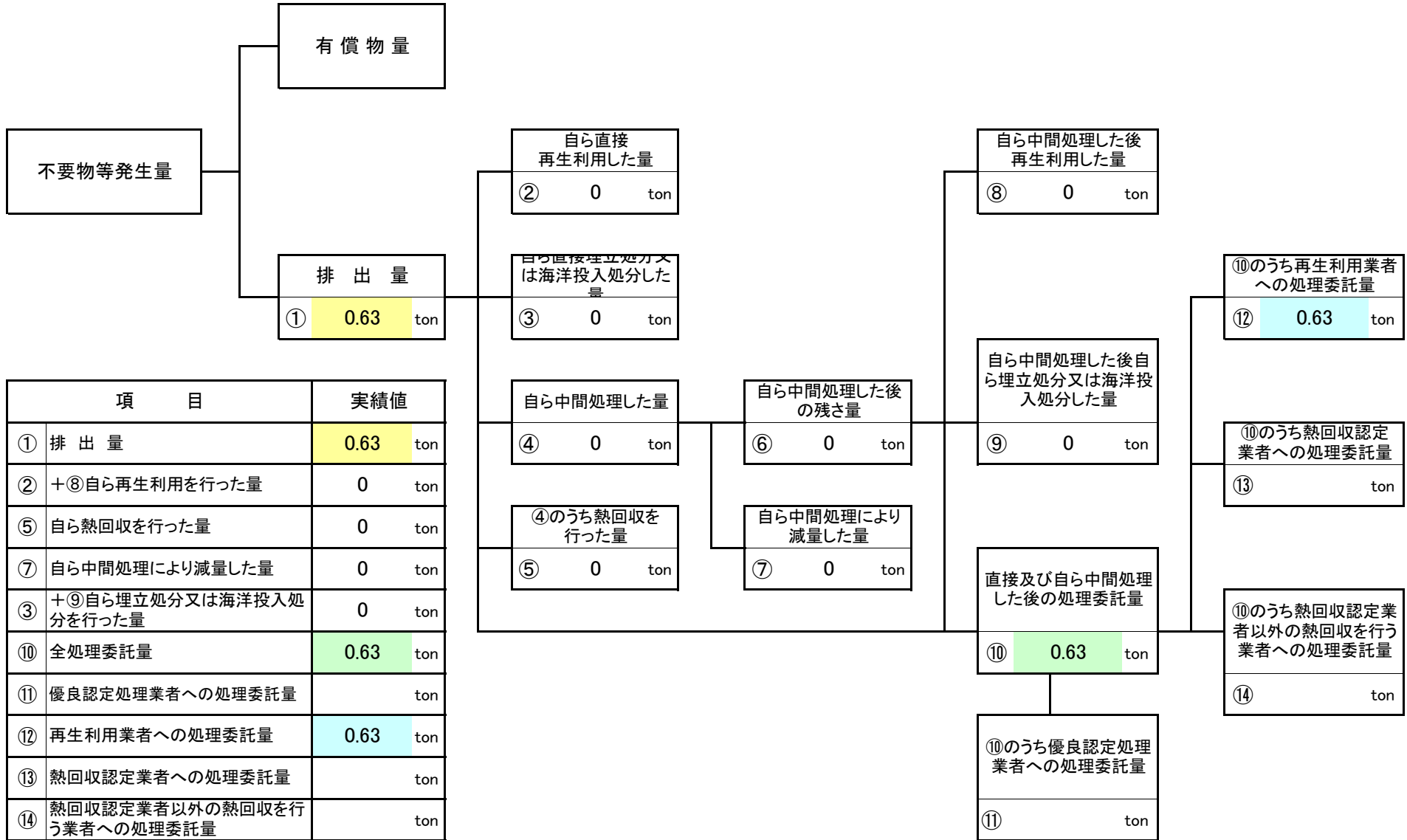


項目	実績値
① 排出量	2.15 ton
② +⑧自ら再生利用を行った量	0 ton
⑤ 自ら熱回収を行った量	0 ton
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0 ton
③ +⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0 ton
⑩ 全処理委託量	2.15 ton
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	ton
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.00 ton
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	ton
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	ton

(第2画)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：紙くず)

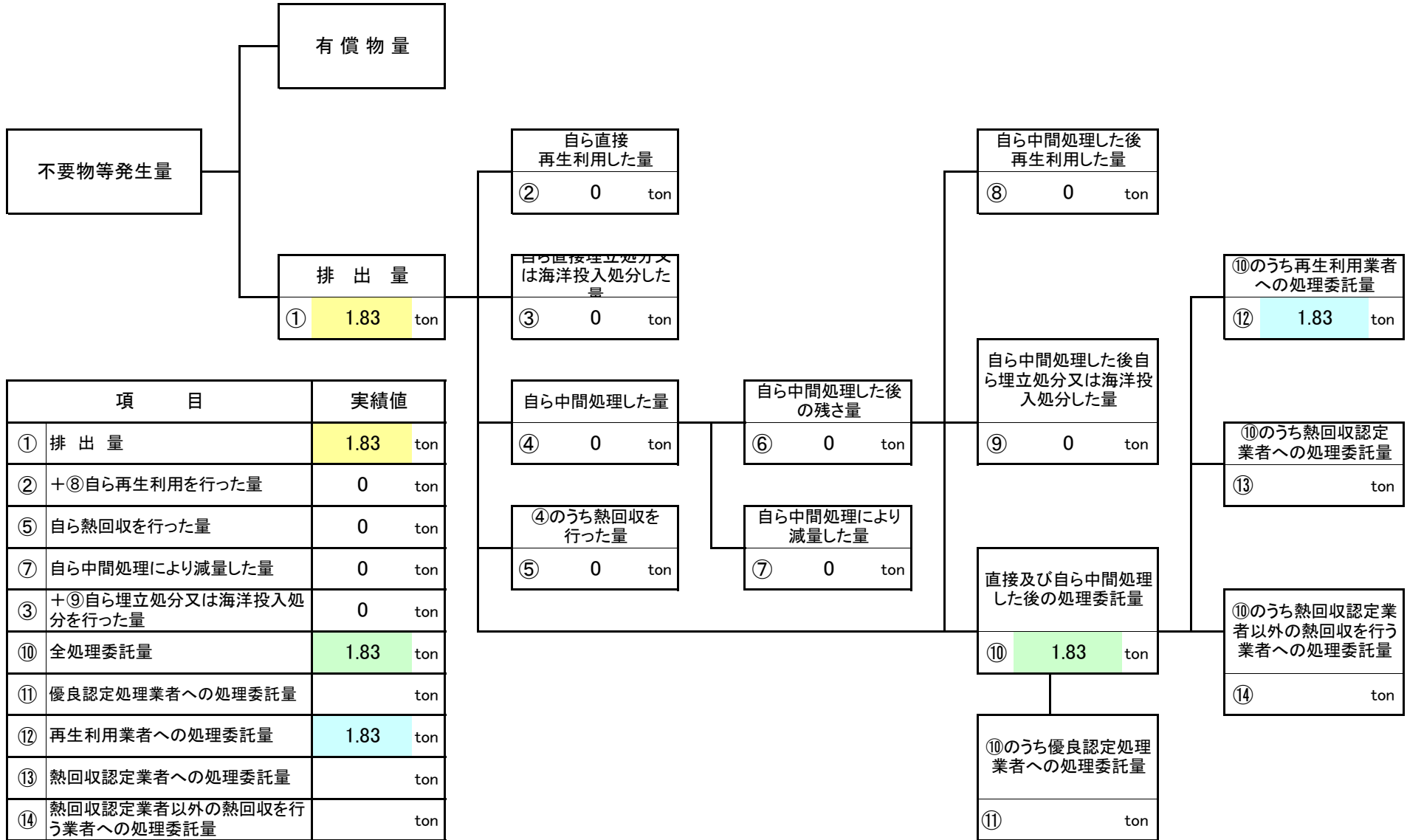


項目	実績値
① 排出量	0.63 ton
② +⑧自ら再生利用を行った量	0 ton
⑤ 自ら熱回収を行った量	0 ton
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0 ton
③ +⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0 ton
⑩ 全処理委託量	0.63 ton
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	ton
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.63 ton
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	ton
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	ton

(第2画)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず)

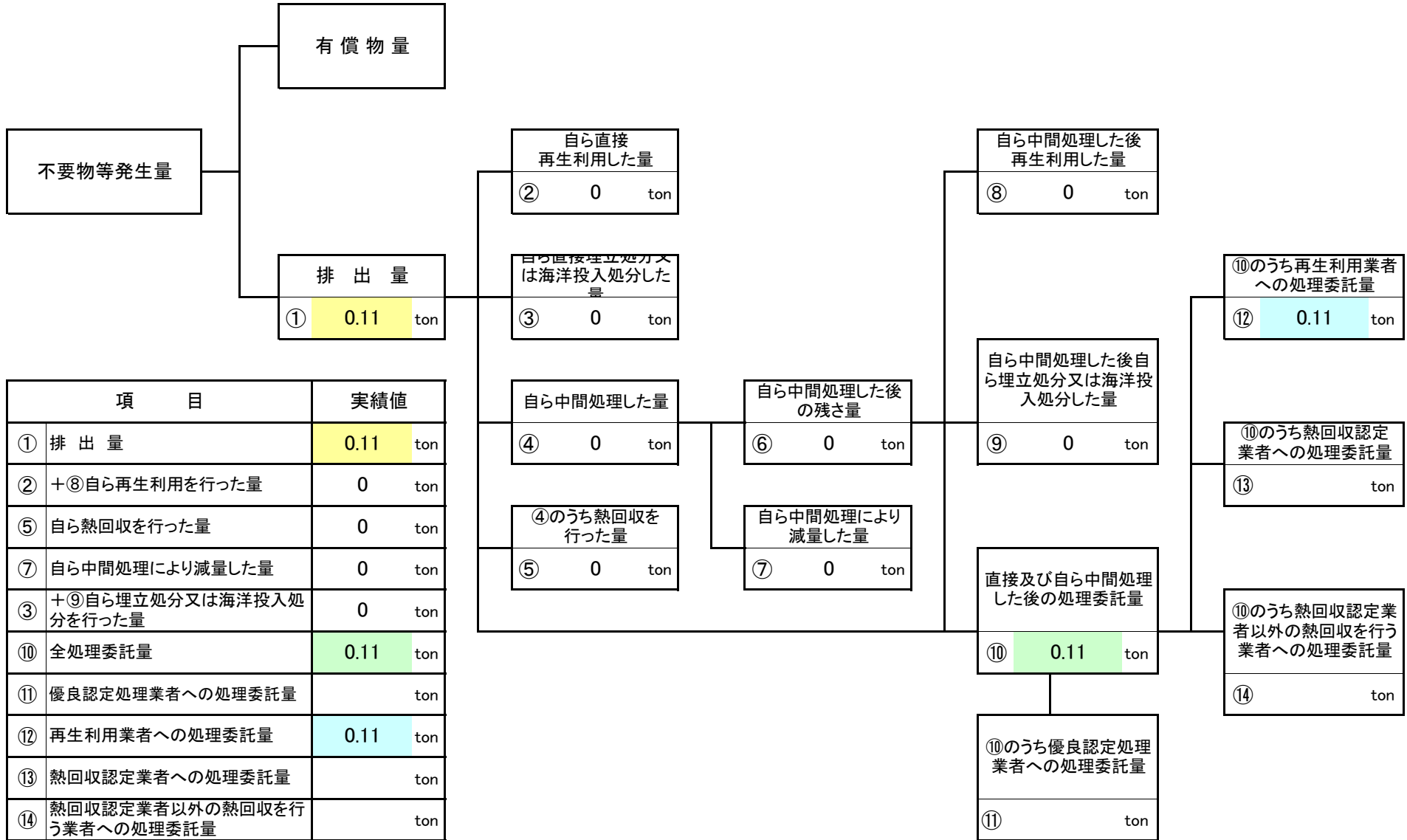


項目	実績値
① 排出量	1.83 ton
② +⑧自ら再生利用を行った量	0 ton
⑤ 自ら熱回収を行った量	0 ton
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0 ton
③ +⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0 ton
⑩ 全処理委託量	1.83 ton
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	ton
⑫ 再生利用業者への処理委託量	1.83 ton
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	ton
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	ton

(第2画)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 金属くず)

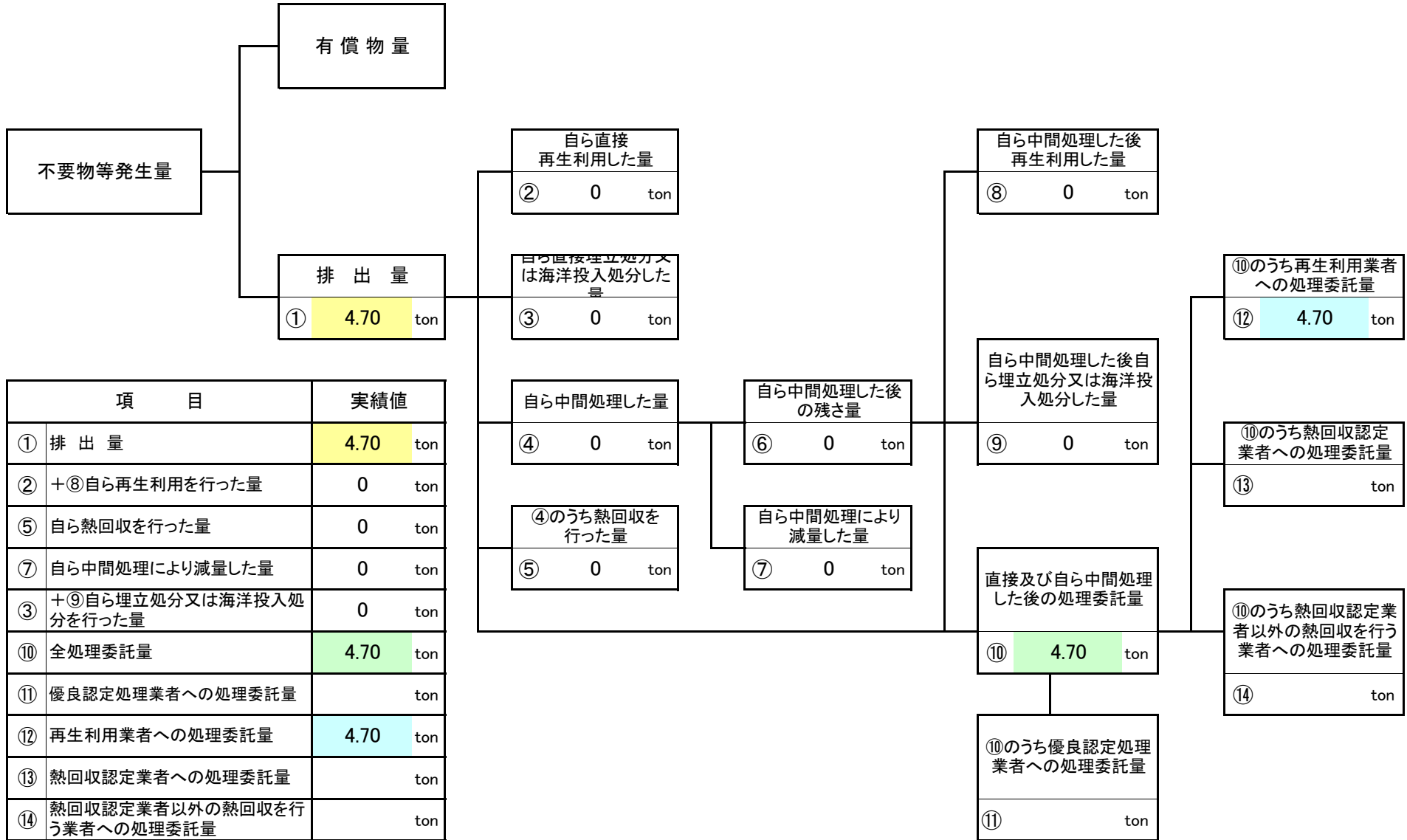


項目	実績値
① 排出量	0.11 ton
② +⑧自ら再生利用を行った量	0 ton
⑤ 自ら熱回収を行った量	0 ton
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0 ton
③ +⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0 ton
⑩ 全処理委託量	0.11 ton
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	ton
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.11 ton
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	ton
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	ton

(第2画)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃石膏ボード)



項目	実績値
① 排出量	4.70 ton
② +⑧自ら再生利用を行った量	0 ton
⑤ 自ら熱回収を行った量	0 ton
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0 ton
③ +⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0 ton
⑩ 全処理委託量	4.70 ton
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	ton
⑫ 再生利用業者への処理委託量	4.70 ton
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	ton
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	ton

(第2画)

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、～の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) 欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) 欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) 欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) 欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) 欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) 欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) 欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) 欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) 欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) 欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) 欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) 欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) 欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) 欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 欄は記入しないこと。